

KOCHI ROTARY CLUB

2025
2026

SINCE 1937

よいことの
ために
手を取りあおう

2025-26年度 RIメッセージ

週報



Weekly report 第3640回

2025年7月15日 2025年7月29日発行

● 会長挨拶



皆さん、こんにちは。昨日はすごい雨で、久しぶりに大地が湿ったという感じがしましたが、今日はまた暑くなってきました。

先週の高知新聞だったと思いますが、去年の高知県への観光客の数が、445万人で、過去2番目の多さだと報じられていました。一番は、多分

「龍馬伝」のときだったと思います。恐らく「らんまん」の効果、あるいは台湾の定期チャーター便といったものの影響があつてのことじゃないかと思います。非常に結構な話ですが、その中でちょっと気になったのが、政府の観光局の統計では、その内の海外の方が高知へ来られた割合は、わずか0.2%、全国最下位ということでした。海外から来られるインバウンドはものすごく多いのですが、やはり宿泊は東京、大阪、名古屋で、7割ぐらいを占めている。あとは、福岡とか京都など。

最近、盛岡や山口といった地方へという動きがあるといわれながら、実はそんなに日本の地方には出向いていない。それなりには増えているかもしれませんが、やはり大半は大都市へ集中しているということが伺えると思います。外国人がどんどん来ればいいというわけでもないですし、もうちょっと高知にも来ていただきたいと考えていましたら、クルーズ船が、去年は50隻、一昨年も50隻、今年は実に100隻くるということです。100隻というのは、週に2〜3隻入っているわけです。クルーズ船は1,000人から2,000人、多いところでは3,000人ぐらい乗っていますから、2,000人と数えて、年

間20万人ぐらいが高知へ来ているわけです。

もちろん、クルーズ船ですから、朝着いて、半日観光して夕方には船に帰って宿泊はしない。お昼はどこかで食べるかもしれませんが、ほとんど経済効果はないように感じますから残念ですが、考えてみると、何十万人という人が毎年のように高知へ来ていて、これをもうちょっとうまく利用、活用（言葉は悪いですが）できないかなと考えます。

私のマンションからは高知城や丸の内緑地がよく見えますが、毎週のように外国人のグループが、たくさん来ています。この暑い中、汗を拭きながら木陰に行ったりしていますが、丸の内緑地もパラソルとか椅子などを置いてあげたら、休むところもあるし、小物でも売れば買うのではないかと思います。わずかな金額かもしれませんが。

西敷地も整備はされたのですが、この暑い最中、イベントはしていますがガラガラです。あそこもパラソルや椅子を置いて、市民の方もくつろげるような場所にすれば、違うことが出てくるのではないかと思います。せっかく来ているのにもったいないなという気がして、ずっと見ています。

これは、行政がやれ、民間がやれということではなくて、官民が一緒に知恵を絞って、ちょっとでもいい方向に持っていくって、せっかく来られる何十万人の外国人の方が、今度は個人で高知へ行ってみようという気持ちになればいいと思います。

本日は、長期交換受入学生のケネディ・イシャウッドさんに、帰国報告をしていただきます。皆さんでじっくり聞きたいと思います。



■ 本日のプログラム [7 月 29 日]

ゲストスピーチ

(公財)産業雇用安定センター 高知事務所

所長 中屋 充氏

「産業雇用安定センター(ジョブ産雇)について」

会 長	宮 田 速 雄
副 会 長	藤 田 徹 也
幹 事	松 崎 郷一郎
副 幹 事	武 樋 泰 臣
会報責任者	津 野 泰 孝

● ローターソング「四つのテスト」

● 短期交換受入学生とバナー交換を行いました

● 来訪ロータリアン及びお客様

元会員	小川 孝司氏
長期交換受入学生	ケネディ・イシャウッドさん
短期交換受入プログラム	
リーダー	バートン・ロビンさん
受入学生	デリック・イザベルさん
受入学生	スドラー・アリアナさん
ホストファミリー	森本美穂さん



● 幹事報告

- ・2027-2028年度ガバナー推薦依頼が届いています。推薦者があれば幹事まで
- ・昨年度IMホストクラブの安芸RCから報告書が届きましたので回覧します。
- ・次週、7月22日は休会、29日は持ち込み弁当です。事前出欠の連絡をお願いします。

● ゲストスピーチ

帰国挨拶

長期交換受入学生 ケネディ・イシャウッドさん

土佐女子高校3年生のケネディ・イシャウッドです。高知に来る前は、冬は雨が多く、夏は乾燥し、真夏は43℃ほどになるカリフォルニア州中央部でシンプルな生活を送っていました。毎朝、飼い猫に挨拶をし、放課後はスケート、週末は友達とショッピングモールやビーチに出かけていました。トウモロコシ畑と果物の木に囲まれたあまり面白みのない場所でしたが、友人、家族、そして猫のおかげでこの場所にいる価値がありました。



東京行きは私にとって初めての一人旅でした。11時間のフライトで陸が海になり、海が日本で終わるのを窓から眺めながら、頭上に広がる雲の美しさとは裏腹に、日本に降り立って最初に気づいたのは異常な湿度でした。そして、川を囲む大都市の美しい景色に出会ったわずか1週間後、私は初めての台風を体験しました。

第1ホストファミリーは、そらちゃんの家族でした。初日、学校で何百人もの生徒の前でのスピーチでは、そらちゃんにとっても助けられました。感謝しています。

9月には文化祭と運動会を体験しました。一番気に入ったのはお化け屋敷です。運動会は楽しかったし、綱引きも上手にできました。10月2日、ホストファミリーと一緒に18歳の誕生日を祝うことができ、ホストファミリーのおかげで特

別な日になりました。その後、修学旅行で東京に行き、バスで日光に行った後、ディズニーランドや大学のキャンパスツアーに参加しました。10月の終わりには友人とハロウィンを祝い、自分で買った服をデザインして作りました。

次のホストファミリーは、山口家の家族でした。お母さん、おじいちゃん、9歳の女の子と一緒に住んでいました。料理は本当においしかったし、冬用の服を貸してくれたことにとっても感謝しています。

いくつかの部活を試しましたが、紅茶研究会が一番気に入りました。リラックスできたし、新しい友達もできました。

新年早々、ホストファミリーと日本のお正月を体験。3日間、お寿司や和食をたくさん食べました。また、多くの神社に行ってお祈りしました。その直後、地元の神社で、私は巫女さんのボランティアをする機会を与えられました。物販を手伝い、他の巫女さんとも仲良くなりました。思ったより早く、土佐女子の厳しい卒業式を経験することになりました。立ち方、おじぎの仕方、座り方など、命令されたことを1秒も逃さずにできるようになりました。

ロータリーは、私たち交換学生をたくさん場所に連れて行ってくれました。お気に入りのは岡山。鷲羽山ハイランドに行き、会ったことのない交換学生たちと新しい友達になりました。ジェットコースターにもたくさん乗ったし、お化け屋敷もありました。

2月には、日本語の先生と秋葉祭に行きました。山頂に近いところに車を止め、後はバスに乗って登ります。大量の雪が積もっていたので雪で遊ぶこともできました。祭りは非常に楽しく、日本の歴史の一部を見た気がしました。



季節が春へ移り変わり始めたころ、第3のホストファミリーの家にお世話になりました。松本家のお父さん、お母さん、小学生の兄弟は、とても親切で、おいしい料理を作ってくれました。本当に感謝しています。

3月、生まれて初めて桜を見ました。ランチに出かけたり、学校から自転車で帰ったり、あらゆる機会を利用して、どこにでも花見にでかけました。桜が満開となった4月、ホストファミリーと友人と一緒にいった高知工科大学の香美キャンパスは、何百本の桜と大学の建物など本当に美しい場所でした。生まれて初めて着物を着ました。かなりきつくて息苦しかったですが、布団のように快適で温かさも申し分なかったです。

3月にホストファミリーに京都に連れて行ってもらい、買い物をしたり、狐の像がある稲荷神社や金閣寺、平等院などたくさんの神社やお寺を回りました。トロッコ列車にも乗り、あちこちでたくさんの桜を見ました。祇園を見る時間はなくなりましたが、おいしい抹茶がある宇治を散策できて嬉しかったです。京都は、他に類のない自然と歴史的保存を見せてくれました。私は、今でも戻ることを夢見ています。もちろん、猫カフェを見つけるチャンスも逃しませんでした。

日本語の先生は広島にも連れて行ってくれました。一番行きたい場所でした。宮島で狂言を観たり、カキを食べたり、渡し船にも乗りました。広島市では、人生で一番おいしいお寿司を食べました。次の日は平和公園に行き、原爆ドームとミュージアムを見ました。ミュージアムはとても悲しかったのですが、ありがたいことに中は暗くて、誰にも見られずに泣くことができました。その後は、ゆっくりと自然と現代の広島の町の美しさを楽しみました。広島城は高知城と全く違って、まるで博物館のように保存された歴史的遺物が展示されています。古い手紙がとても気に入りました。町の真ん中にある広島タワーから、猫カフェを見つけて行きました。ここは、今までで一番多い12匹の猫がいました。

ホストファミリーは、芸術と自然が一体となったモネの庭に連れて行ってくれました。まるで芸術作品のように自然豊かなエリアを設営するのに、どれほどの労力が費やされているか驚きました。カリフォルニアを彷彿させるセクションや、遊びの森では子どもたちと楽しく過ごしました。レストランでは豪華なデザートもいただきました。

日本で気に入ったことは、もちろん食べ物です。アメリカでは、こんなに多様な料理を食べたことはありません。イタリア料理、ラーメン、寿司、焼き肉、牛丼、中華料理、たこ焼き、うどんなど、いつも完璧な味で私を驚かせてくれました。

皆さんは、まだ気づいていない？ かもしれませんが、私は猫が大好きです。そして、アメリカにはなくて日本にあるのが猫カフェです。猫カフェに行った回数は数え切れません。

機会があれば牧野植物園にも足を運びました。季節の移

り変わりに合わせて、1年を通して自然がどのように変化するかを見ました。一番のお気に入り、まるで日本の真夏のような熱帯雨林を再現した温室でした。

高知にきた当初の数日間は、何時間も地元を歩き回り探検し、景色を見て頭の中で地図を描きました。一人で行くのに一番好きな場所は高知城です。学生は無料で入場でき、歴史紹介も興味深く、頂上からは息を呑むような町の景色を眺めることができます。

日本に来る前から抹茶が好きでした。学校では高校3年生になるまで茶道教室に通っていました。茶道を体験した後、茶道の道具を自分で揃えなければならないことに気づきました。実際に揃えて、今では自分の時間を使って、頻繁に茶道を練習しています。帰国したら家族のために、小さな茶道の儀式を開きたいと思っています。

書道を本格的に習うのは初めてで、すぐに気に入りましたが、趣味でこんなにイライラさせられたのは人生で初めてです。書くたびに、まるで筆と格闘しているような気分になります。上達もとても遅いのですが、それでも少しずつ上手になったときは、本当にやりがいを感じます。

正式に歌舞伎を観たのは高知での中村兄弟の公演でした。短い公演でしたが素晴らしかったので、帰国するまでには何度か観たいと思っています。歌舞伎は特別なもので、アメリカでは他に類を見ません。

私は今まで、趣味や好きな事、得意な事はありませんでしたが、とても臆病で、率先して行動したり、自分の意見を言ったりすることは全くできない人間でした。でも、何かを変えなければならないと感じていました。そこで、青少年交換事業に参加したのです。そして、今では、1歩ずつでも世界を変え、地域社会を変え、人々を変える力と能力が自分にはあると分かっています。人生を歩み続けるためにスピーチをしたり、自分自身のために行動を起こしたりする勇気が、私にはあります。日本は私に、自分を信じることで、失敗しても自分に優しくすること、忙しい生活に伴うストレスを和らげる方法、そして、お茶の時間や温かいお風呂など、日々のリラックス方法で自分をケアすることを教えてくれました。

さて、次は何をする？ アメリカに帰国したらワシントン州立大学か西ワシントン大学に進学して、行動神経科学を学ぶという夢に向かって勉強を始めます。人間の社会行動、犯罪学、神経変性疾患の研究に携わりたいと思っています。



● 会長コメント

ケネディさん、ありがとうございました。素晴らしい日本語でした。やはり、日本が好きで来ていただいた方には、充実した生活が送れたのではないかと思います。

昨日、第1回目の8RCの会長幹事会がありました。どのクラブも交換学生の受け入れが難しく、今四国では今治RCと高知RCだけのようです。8クラブの方々も、これからどうするのか、新たな方向を決めてほしいといった意見も出ていました。受け入れる方も、こちらから出す方も、いろんな問題があるので、ケネディさんのような素晴らしい方だとはいくのですが、そうでもないケースもあるようです。これからは難しいのではないかなと思っています。

コーヒーの話。去年、山形に行ったとき、ある店で売っていた紙パックのアイスコーヒーに「ゲイシャ」と書いてありました。インバウンド向けに売っているのかと思い、店の方に聞いたのですが分からないので帰ってきて調べると、エチオピアにあるゲイシャという村でとれる非常に希少な品種のコーヒーだそうです。それが南米に渡って、パナマなどで盛んに作られるようになって、非常においしいということで世界に広がっていったということです。

高知で探したところ、ドトールで「ゲイシャ」という名前のアイスコーヒーを売っていました。1パック、1,000円ちょっと。アイスコーヒーにしては割高でしたが、買って飲んでみましたが、そんなにおいしいとは思いませんでした。皆さんも1度味わってみたいいかがでしょうか。今はアイスコーヒーと言いますが、我々が若いころは「冷コー」と言ってませんでしたか？

コーヒーにも2050年問題というのがあるそうです。コーヒーは、北緯25度、南緯25度、この50度の間のコーヒーベルトという地帯が生産地ですが、それが気候変動によって、2050年ぐらいには、今中心になっている種類が駄目になるんじゃないかと、専門家が言っています。

今年、高知の梅雨明けは非常に早かったのですが、なぜか未だにセミの声を聞かない。昨日は大雨で、今日は暑いのかどうか分からない。東京はまだ梅雨明けはしていない。日本だけでなく世界規模で気候が変わってきている。こうなると、〇〇の何年問題ということが現実化してきて、とんでもないことが起きるのではないかと思います。





ニコニコ箱【敬称略】

- 小川 孝司 (元会員) 久しぶりに訪問させていただきました。みなさんの元気な姿を見て、こちらも元気になりました。ニコニコ。
- 森本 征彦 短期交換ホストファミリー、今日で終わりました。関係者の皆さま、お疲れ様でした。
- 筒井 善樹 昨日、ニュージャージーからの短期交換チームがNHKこうち放送局の見学をさせていただきました。その様子は、夕刻のこうちいちばんやニュースでも取り上げていただき、これ以上ないショートピクニックとなりました。お世話いただいた海老原さん、通訳をお引き受けいただいた藤田さん、終日同行いただいた高村さん、本当にありがとうございました。また、今夜のフェアウェルパーティーでは、川崎さんに琴の演奏を披露していただきます。感謝、感謝、感謝でニコニコします。
- 灰谷 充史 先日の33会、7月例会で優勝することができました。人生初の優勝で嬉しい日曜日となりました。一緒にした岡会員、武樋会員、中澤会員、そして33会の皆さまに感謝してニコニコします。
- 高村 禎二 今日の高知新聞で紹介していただきました。
- 杉本 芙美子 } タベは、短期交換リーダーのバートン・ロビンさんを囲んでロータリー女子会でした。ロビンさんと串焼きを
中田 由季 } 食べながら、楽しく美味しくすてきな時間を過ごせました！ロビンさんThank you very much!
荒井 奈々絵 } また、帰りは月曜なので、皆さんおとなしく一次会で帰りました。「宮地観光のくみタクシー」で送っていただきました。くみちゃんありがとうございました。ニコニコします。
- 森本 道義 本日のお食事タイムで、正調よさこい節を聞いて和んでいたところ、続いてauよさこいの歴代の曲をかけていただきました。SAAの皆さまのご配慮に感謝です。まさか、自分の肉声を聞きながら、このロータリーの例会で食事するとは夢にも思いませんでした。今年もauよさこい頑張りますので、応援よろしく願いいたします。
- 津野 泰孝 7月1日より、ふらんくで新メニューをはじめました。鮎の姿寿司や塩焼き、うなぎの白焼き、それとメキシコのタコスもあります。ぜひよろしくお願いします。
- 安光 保二 家族に嬉しいことがありましたので、ニコニコです。
- 寺田 文彦 国際奉仕委員長の寺田です。長期交換学生のケネディ・イシャウッドさん、長期間大変お疲れ様でした。日本でたくさんの文化にふれたと思います。短期交換のリーダー、バートン・ロビンさん、学生のデリック・イザベルさん、スドラー・アリアナさん、ようこそ高知にお越しくださいました。3週間と短い期間、日本の文化にふれていかがでしたか。帰国の16日まで楽しんでください。それぞれ貴重な財産になると思います。
- 海治 勝彦 誕生日を祝っていただきありがとうございます。前期高齢者の仲間入りです。
- 中村 裕司 妻の誕生日に素敵なお花をありがとうございました。愛情たっぷりのメッセージとの相乗効果で、スーパーの惣菜が減り、手料理が増えました。大成功、バンザイ。
- 藤田 徹也 妻の誕生日に素敵なお花をありがとうございました。



◇ 例 会 変 更 ◇

高知東RC	7月30日	休会(阪)	高知西RC	8月 1日	職場例会(三)
高知北RC	8月 4日→8/3に振替の為	休会(三)	高 知 R C	8月12日	休会(三)
高知ロイヤルRC	8月12日	休会(高)	高知東RC	8月13日	休会(阪)
高知南RC	8月14日	休会(阪)	高知中央RC	8月14日	休会(城)
高知西RC	8月15日	休会(三)	高知北RC	8月18日	夜間例会(三)
高知南RC	8月21日	夜間例会(阪)	高 知 R C	8月26日	休会(三)
高知東RC	8月27日	時間変更例会(阪)	高知中央RC	8月28日	夜間例会(城)

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザ クラウンパレス新阪急高知 (高)…高知プリンスホテル

◎7月14日(月) ロータリー女子会 — 短期交換リーダーのバートン・ロビンさんを囲んで —



◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
7月15日	(-3)84	58	20	3	75%
7月 1日	(-4)83	56	10	13	87%

● 累 計 額 [7月15日現在]

ニコニコ箱	166,800 円	ロータリー ^{さんさん} 奨学基金	15,498 円
-------	-----------	----------------------------	----------

■次週のプログラム [8月5日]

ゲストスピーチ
 ともしび奨学基金推進委員
 春田 聖史 氏
 「ともしび奨学基金(完全給付型奨学基金)で
 高知の学生にチャンスを！」

創 立
 例 会 日
 例 会 場
 事 務 局

E - m a i l
 HPアドレス

昭和12年10月
 火曜日 12:30~13:30
 三翠園ホテル TEL(822)0131
 高知市本町3丁目3-39 高知放送南館8階
 TEL(824)8660 FAX(824)2529
shinairc@joy.ocn.ne.jp
<http://www.221.ne.jp/kochirc/>